

一般社団法人 群馬県診療放射線技師会

群放技 会報

新年のご挨拶

一般社団法人 群馬県診療放射線技師会
副会長 嶋田 博孝

群馬県診療放射線技師会会員の皆様、新年明けましておめでとうございます。
また、平素より技師会活動、運営にご理解、ご協力を賜り感謝を申し上げます。

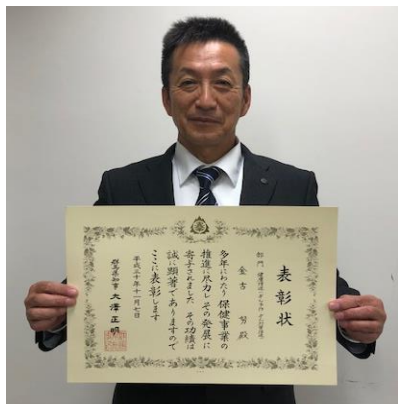
さて、平成27年度から日本診療放射線技師会主催である『業務拡大に伴う統一講習会』としての研修事業を開催しています。群馬県においては、昨年の12月末で253名の方が受講していますが、他県から比べると受講率が低いのも現状です。この研修事業も平成31年度末で群馬県での開催は終了致します。都合を付けて参加されることを望みます。

医療被ばく低減施設認定については、群馬県内において国立病院機構 渋川医療センターがいち早く取得されていますが、多くの施設の会員からは取得の手段が分からない等の意見が寄せられています。群馬県診療放射線技師会としても早急な対応、協力をしたいと考え講習会を企画しています。全国的にも関心が強いこともあり講師の先生も多忙で日程調整が大変であります。日本診療放射線技師会の医療被ばく安全管理委員会の委員でもある五十嵐博 理事のご尽力により開催の目途が立ちました。詳細については、群馬県診療放射線技師会ホームページにてご確認下さればと思います。

群馬県診療放射線技師会としての今年の大きな活動のひとつには、10年に1度の行事である、関東甲信越診療放射線技師学術大会が、来年6月のオリンピックイヤーに高崎市のGメッセ群馬(平成32年4月完成予定)にて執り行われる予定で準備をはじめなければなりません。会員の皆様にもお手伝いを依頼する次第であります。何卒宜しくお願い致します。

最後に、本年が会員の皆様にとって 素晴らしい年になりますよう心から祈念申し上げ、新年のご挨拶とさせていただきます。今年も宜しくお願い致します。

本会会員が平成30年度群馬県保健事業等功労者知事表彰を受賞されました



去る平成30年11月7日(水)に平成30年度群馬県保健事業等功労者表彰式が行われ、「健康増進(がん予防・がん対策推進)」において本会会員の金古 努氏(公益財団法人群馬県健康づくり財団)が受賞されました。

この表彰は公衆衛生関係事業の推進活動を積極的に行い、その功績が顕著であった者を表彰し、当該事業の向上及び県民の保健福祉の増進に資するために行われるもので、本会としても大変喜ばしいことです。おめでとうございます。

リレー・フォー・ライフ・ジャパン2018ぐんま参加報告

「リレー・フォー・ライフ・ジャパン2018ぐんま」が、10月6日(土)12:00~7日(日)12:00 ALSOKぐんま総合スポーツセンターにおいて開催されました。リレー・フォー・ライフは、がん患者さんやそのご家族を支援し、がん制圧を目指すチャリティイベントです。

群馬県では、2013年に初めて開催されて以降、患者会や病院関係者だけでなく、一般の方々にも広がりつつあり、現在では日本有数の規模となっています。6回目となる今回は、参加チーム87チーム、来場者数延べ8,300人、寄付額は600万円超と過去最高の規模で開催されました。

群馬県診療放射線技師会では会員やそのご家族延べ20余名の参加をいただき、今年初めてこのイベントに参加しました。24時間ウォークラリーを繋いでいただいた参加者の皆様ありがとうございました。次回もまた参加予定でございますので、多くの方の参加をお待ちしております。(櫻井昇幸)



群馬県庁放射線技師会第27回学術部研究発表会のお知らせ

群馬県庁放射線技師会第27回学術部研究発表会プログラム

日時 平成31年3月9日(土) 14:30~

場所 心臓血管センター 大講堂

~演題 内容等~

- 1、心臓MRI横隔膜同期撮像法におけるベルトテクニックの検討
心臓血管センター 日向 真悟
- 2、乳房の画像診断におけるTwin Beam Dual Energyの有用性の初期検討
がんセンター 小林 志代
- 3、マルチモダリティの骨転移描出に関する研究
がんセンター 鈴木 遼太
- 4、前立腺IMRTにおける固定具の検討
がんセンター 若山 雄大
- 5、ポータブル撮影装置における低管電流時間積の基礎的検討
小児医療センター 萩原 祐輔
- 6、事業所の健康診断で発見された結核患者の事例について
館林保健福祉事務所 久田 友頼
- 7、結核啓発を目的としたカードゲームの作成と利用効果の検討
吾妻保健福祉事務所 小池 幹義
- 8、小児心臓カテーテル検査の安全確保について
小児医療センター 下田 寛貴
- 9、SPECT性能評価用JSP型ファントムを用いた県内施設による精度管理(共通条件での検討)
心臓血管センター 小椋 太地
- 10、頭頸部IMRTにおいてマウスピース装着が固定精度に与える影響
がんセンター 石田 直哉

「医療被ばく低減施設認定のための講習会の開催について」

医療被ばく低減施設認定の取得を推進するために、「医療被ばく低減施設認定のための講習会」を下記のとおり開催します。本講習会は施設認定を目指す施設が何をどこから始めればよいのか、基本的なことから実際までをチーフサバイヤーとしてご活躍されている講師陣を招いてご講演いただきます。医療被ばく低減施設認定の受審に向けた準備中の方々はもとより、2020年度の医療法施行規則改正で義務付けられる予定のCT、血管造影用X線装置、SPECT-CT、PET-CTを対象とした医療被ばくの線量管理、線量記録にも役立つ内容です。

- ・日 程:2019年7月20日(土)13:30～(予定)
- ・会 場:群馬県立県民健康科学大学 西棟1階 多目的ホール
- ・受講料:群馬県診療放射線技師会員 無料
非会員・他県放射線技師会員 3,000円(当日徴収します)
- ・申し込み方法:事前申し込みなし(当日、直接会場にお越しください)

業務拡大に伴う統一講習会

一般社団法人 群馬県診療放射線技師会からの重要なお知らせ！

診療放射線技師法が2014年6月18日に一部が改正され2015年4月15日に施行されました。具体的には、①CT、MRI検査等での自動注入器による造影剤の注入、②造影剤注入後の抜針・止血、③下部消化管検査の実施(ネラトンチューブ挿入も含めて)、画像誘導放射線治療時の腸内ガスの吸引のためのチューブ挿入であり、診療放射線技師の業務内容の拡大です。以上の業務を行うための条件として、医療の安全を担保することが国より求められています。

日本診療放射線技師会では新たに放射線業務に含まれる業務の知識、技能、態度を安全かつ正確に習得するためにこの講習会を実施しております。

2020年3月で各都道府県での開催は終了となります。群馬県での開催は下記の3回のみとなります。多くの診療放射線技師の方が受講し医療の安全を身につけていただきますようお願いいたします。

なお、本講習会は厚生労働省の後援を頂き、修了者番号籍を管理しております。

開催日程・会場

- ① 2019年2月16日(土)17日(日) ② 7月6日(土)7日(日) ③ 12月1日(土)8日(日)
群馬県立県民健康科学大学 西棟多目的ホール 他

受講料:会 員15,000円 非会員60,000円

静脈注射講習会修了者 会 員 13,000円 非会員 50,000円

注腸X線検査修了者 会 員 5,000円 非会員 35,000円

静脈注射・注腸X線検査修了者 会 員 3,000円 非会員 15,000円

申込方法:JART情報システムよりログインし、「生涯教育・イベント参加申し込み」より検索しお申し込みください。

https://jart.nexs-crm.nexs-service.jp/jart_portal/kyotsu/top.html

お問い合わせ:公益社団法人日本診療放射線技師会 tel.03-5405-3612

一般社団法人群馬県診療放射線技師会 ホームページ <https://www.gunmart.jp>

左側一番下の「統一講習会お問い合わせ」

診療放射線技師のためのフレッシューズセミナー開催のご案内

日本診療放射線技師会と群馬県診療放射線技師会は共同して、新人診療放射線技師を対象としたフレッシューズセミナーを開催することとなりました。

このセミナーの特徴は、医療者として必要な医療安全、感染対策、エチケット・マナー等を学ぶだけでなく、診療に対応できる新人診療放射線技師として知っておくべき基礎知識の習得を目的として開催します。

貴施設に入職される新人診療放射線技師がおられましたら、フレッシューズセミナーへの参加をお勧め願いたいと存じます。また参加にあたり、上司の方の付き添いを歓迎いたします。

ご多忙中とは存じますが、よろしくご配慮いただきますようお願い申し上げます。

- ・開催場所：群馬県立県民健康科学大学 西棟 多目的ホール
- ・開催日：2019年 4月21日(日) 9:55～17:00
- ・対象者：新規採用された診療放射線技師(予定30名)
- ・受講料：無料

・申し込み方法等の詳細は3月上旬までに会員の勤務する施設長様宛に郵送させていただきます。まずはご予約の確認をお願いいたします。

9:40～	受付開始	講師
9:55～10:00	開会式・オリエンテーション	
10:00～12:00	胸部単純撮影講座(120分)	上原真澄(群馬県立県民健康科学大学)
13:10～13:40	エチケット・マナー講座(30分)	五十嵐博(群馬県立県民健康科学大学)
13:40～14:10	医療コミュニケーション(30分)	五十嵐博(群馬県立県民健康科学大学)
14:20～15:20	医療安全(60分)	青木里佳(医療法人石井会渋川伊香保分院)
15:20～16:20	感染対策(60分)	青木里佳(医療法人石井会渋川伊香保分院)
16:20～16:50	入会案内(30分)	後閑隆之(群馬県診療放射線技師会長)
16:50～	閉会式	

管理士部からのお知らせ

平成31年2月より被ばく推定ソフトの貸出が無料になります！

医療被ばくには線量限度がありません。医療での被ばくは、正当化、最適化を持って医療安全の担保としてきました。

平成32年に医療法改正省令が施行予定ですが医療放射線に係る安全管理が新たに規定されます。これには医療被ばくの線量管理と記録が必要となっています。相対的に被ばく線量が高い検査が対象予定ですが、一般撮影においてもその必要性が求められると考えます。今回、自施設での線量把握の一助としてご利用頂ければと思います。

貸出申し込みは、sokutei.gart@gmail.comにて

※渉外広報部、ホームページ等のお知らせは、下記のメールアドレスにてお願いします。

問い合わせメールアドレス webstaff@gunmart.jp

群馬県診療放射線技師会 ホームページアドレス <http://www.gunmart.jp/>

ホームページ担当：群馬パース大学 谷口 杏奈

編集責任者：群馬大学医学部附属病院 嶋田 博孝

発行責任者：群馬県診療放射線技師会会長 後閑 隆之

事務局：〒371-0022

前橋市千代田町1丁目7-4(群馬メディカルセンター内)